

# 皆様の声をカタチに

## 横浜市会議員 斉藤伸一

11月2日、私たち公明党横浜市内市議員団は、林文字子市長に対し、平成22年度予算に対する要望書を提出しました。22年度の予算編成にあたっては、既に530億円の収支不足が見込まれています。しかし、財政不足を理由に市民生活の「質の低下」を招くことがあってはなりません。

そこで、市民の皆様の切実な声をより具現化すべく「世界から選ばれる都市」「子育て支援の充実」「高齢社会に

「進室」を設置し事務事業の見直しを始めました。この成果が22年度予算編成に顕れる事を期待したいものです。



**斉藤伸一プロフィール**

- ・昭和43年2月4日 横浜市生まれ
- ・産業能率大学 経営情報学部 卒業
- ・日立ソフトウェアエンジニアリング(株)勤務後、衆議院議員上田いさむ秘書を務める。
- ・平成19年4月横浜市議員2期目当選
- ・横浜市会 こども青少年教育委員会 副委員長
- ・公明党 横浜市会議員団 政務調査会 事務局長
- ・妻と娘(2歳)の3人暮らし



準備中の市庁舎「授乳室」を視察しました(12月10日)

### 【切実な要望を市政へ】

昨年から世界的な不況や新型インフルエンザの流行による不安の中で、私に寄せられる『市民相談』は日を追うごとに増え、特に失業後の生活についてなど、厳しい世相を如実に反映したものと痛感しています。

16名で構成される私たち公明党横浜市内市議員団では、皆様から届く、こうした“生の声”を、的確に市政に反映していくため、各議員が相談内容を持ち寄り、意見交換を定期的に行っており、これを通じて皆様の声をより具体的に政策やカタチにしています。また、毎年夏に集中的に開催している「政策懇談会」では各種団体と協議を重ね、沢山の意見を集約。前出の「予算要望書」は、そんな市民の

皆様と作り上げた“集大成”なのです。

皆様から頂く声を大切に、その声をカタチにすべく精一杯力を注いでいきたいと思えます。

公明党 横浜市議員団  
保土ヶ谷区 政務調査事務所  
代表 **斉藤伸一**  
保土ヶ谷区仏向町196  
TEL045-348-2237 FAX045-334-1777  
http://www.shin-shin.com ③saito@shin-shin.com